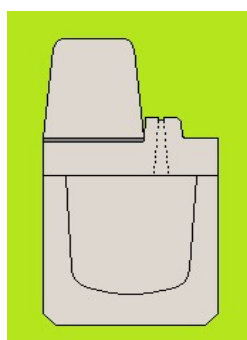
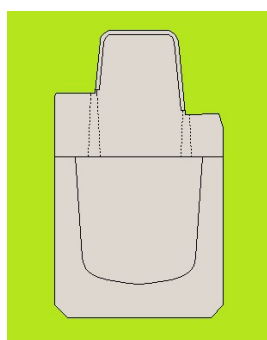


自転車利用者の安全な通行環境のために

# ①サイクリングシリーズ

『安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン対応製品』



株式会社 丸万コンクリート

平成28年7月に国土交通省道路局と警察庁交通局が

## 『安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン』

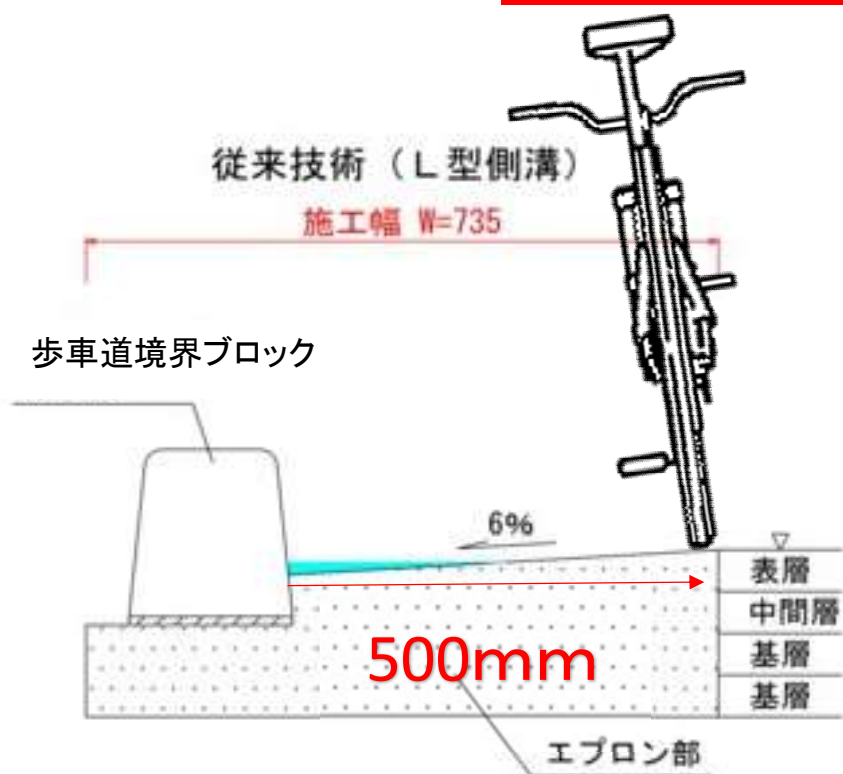
を改定し、公表しました。

「Ⅱ、自転車通行空間の設計」の項目で、側溝、街渠などに下記のように記載されています。

- ・エプロン幅が狭く、自転車通行空間を広く確保できるもの
- ・平坦性の高いものへの置き換えや滑り止め加工等を行う
- ・側溝との舗装すりつけ等縦方向の段差等にも留意するものとする
- ・横断勾配については、2%を基準とする

### 従来のL型街渠との比較

#### 従来のL型街渠



#### エプロン幅

500mm

#### 縦断方向の段差

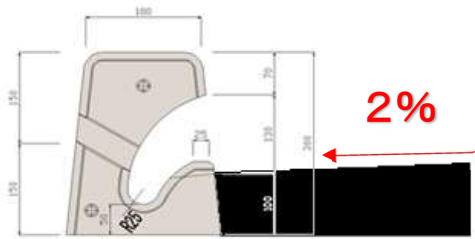
エプロンと舗装に段差が発生すると通行時にハンドルを取られやすい

#### 横断方向の段差

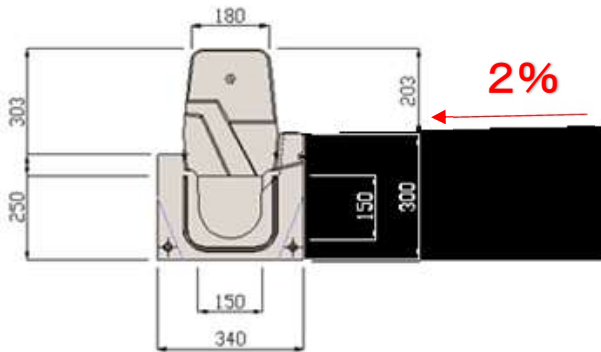
6%

(自転車の走行がしづらい)

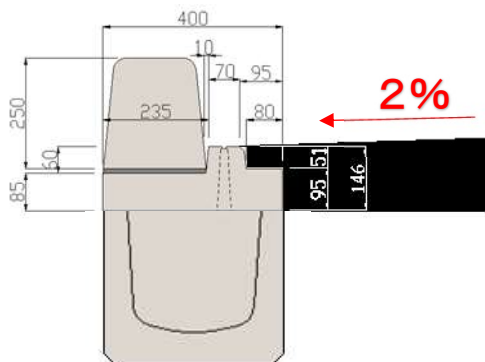
# 弊社サイクリングシリーズ



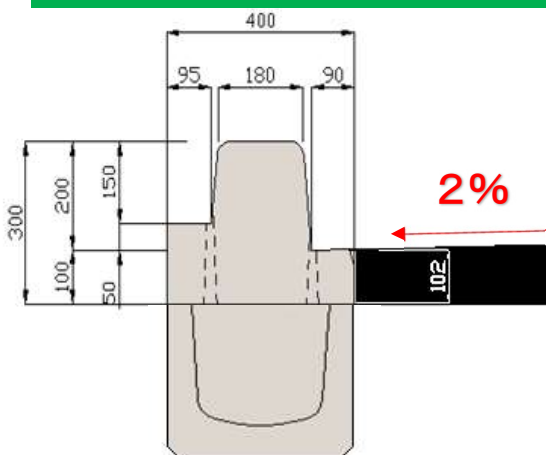
Cラインブロック



フレキシブロック



マルチスリット側溝N-SR型



マルチスリット側溝N-BF型

## エプロン幅

・Cラインブロック 0mm

・フレキシブロック 55mm

・マルチスリット側溝  
N-SR型 80mm

・マルチスリット側溝  
N-BF型 90mm

## 縦断方向の段差

エプロン部の幅が狭いため通行空間に段差が生じない。

エプロン部と舗装の擦り付け部に自転車に乗らないので安全。

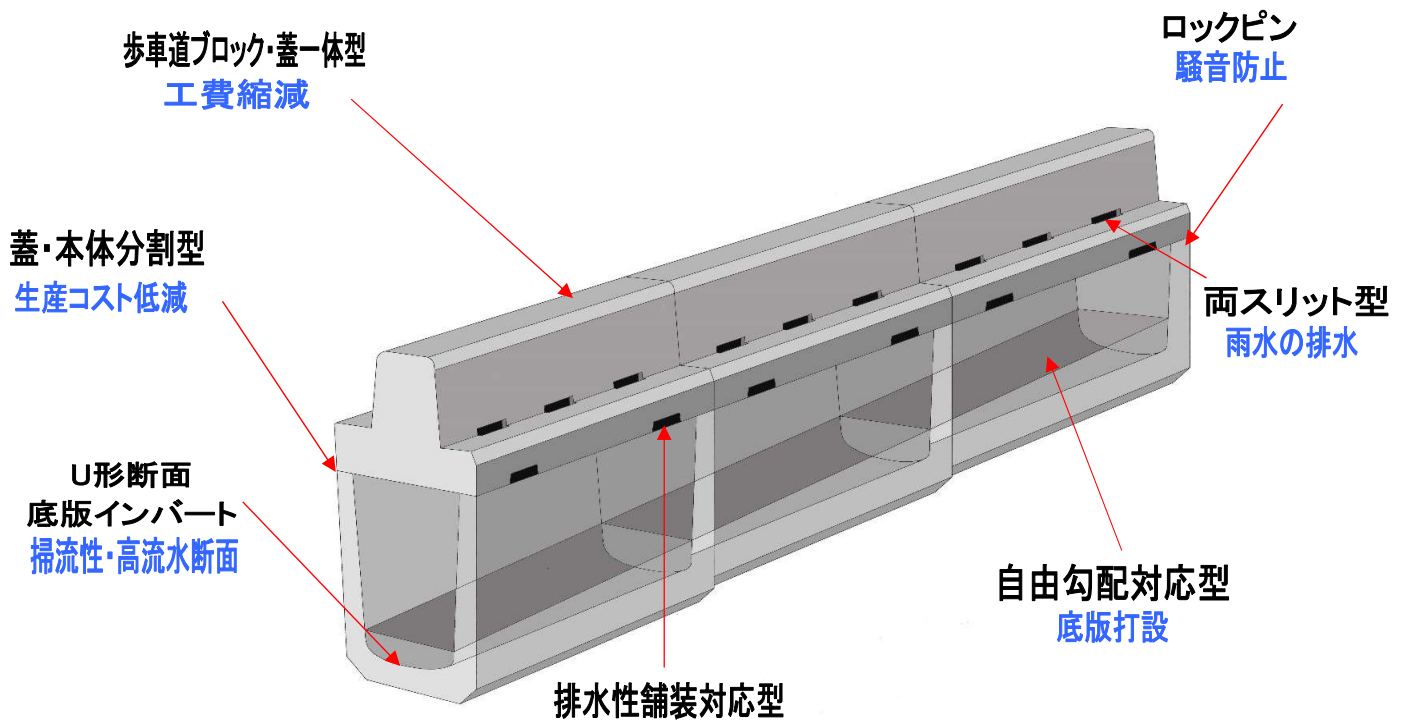
## 縦断方向の段差

2%  
(自転車の通行にとっても安全)

## マルチスリット側溝 Nシリーズ N-BF型

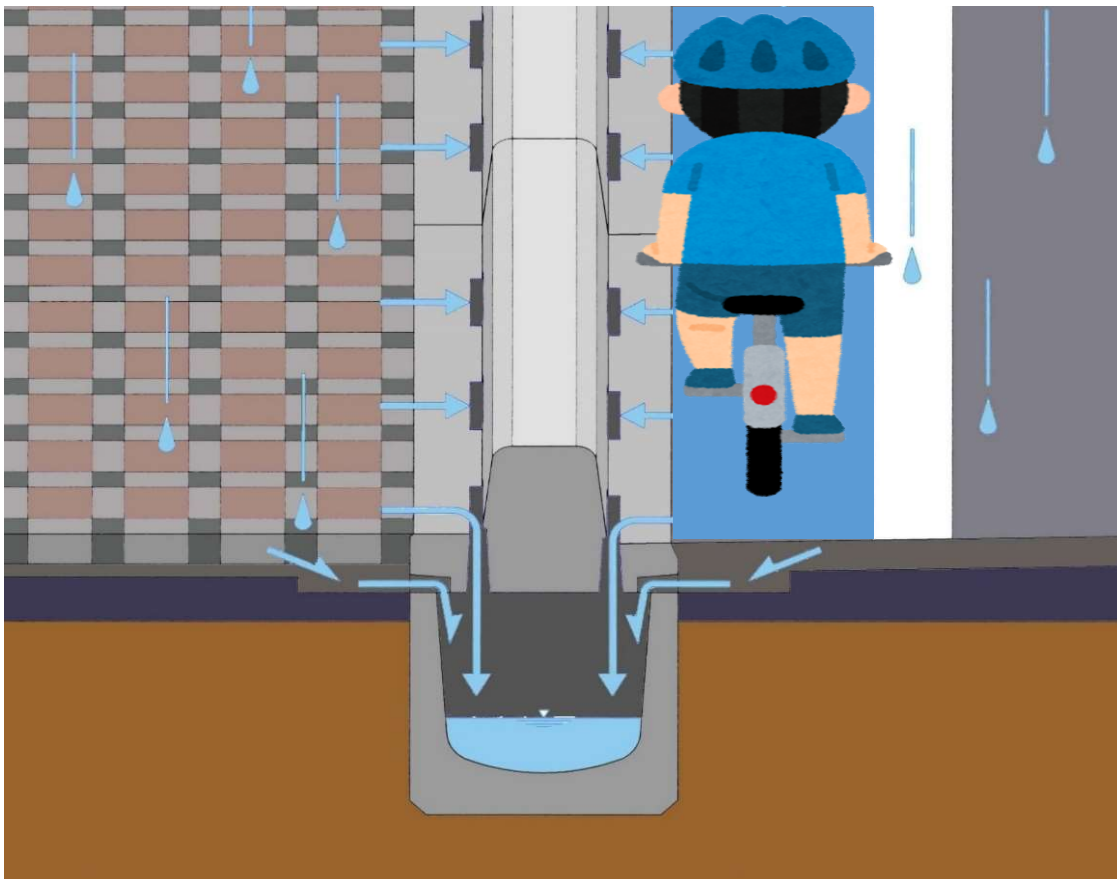
### スリット付勾配調整側溝

- ・ バリアフリー対応両スリット型
- ・ 車道と歩道の雨水を1つの側溝で排水

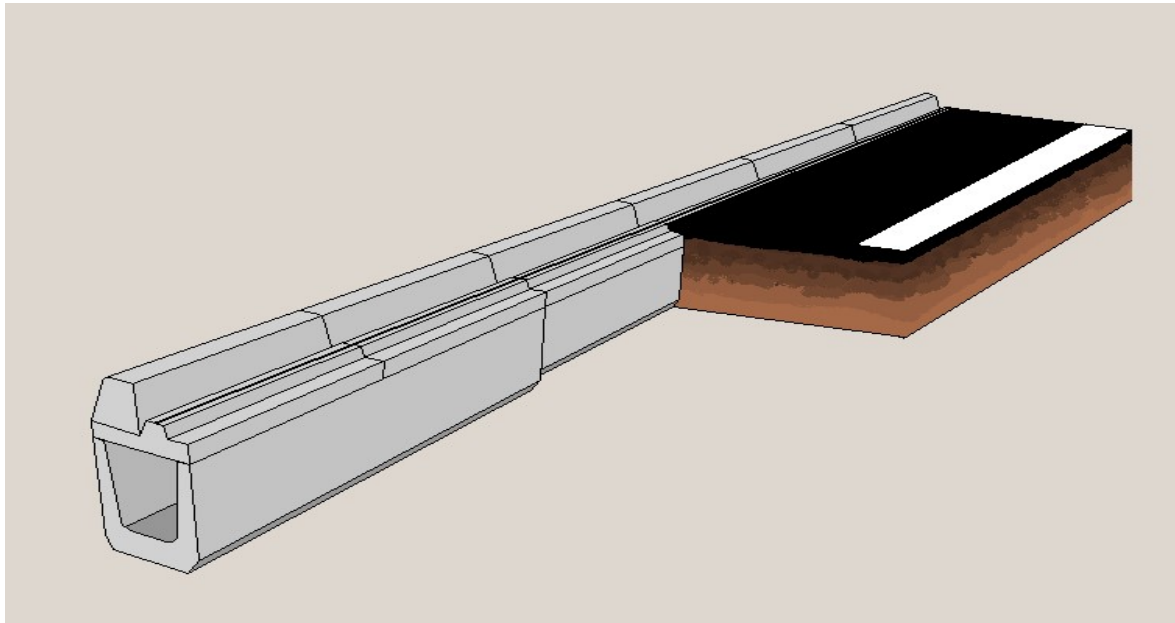


### 排水性舗装対応

- ・ スリットのは数は現場に合わせて自由に変更できます。  
(最大片側3箇所/m)

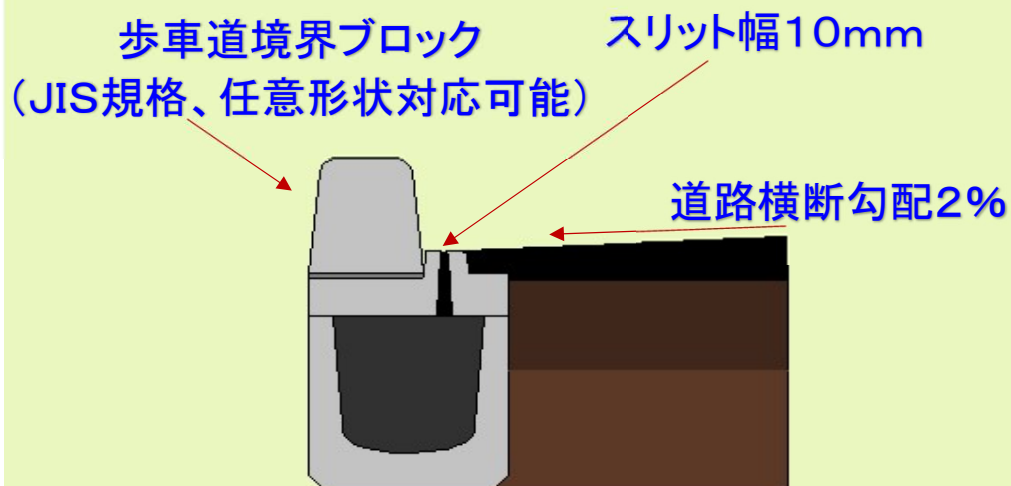


## マルチスリット側溝 *New face*



### 特 徴

- ・コンクリートの露出面が小さいため、道路幅が広く確保できる。
- ・道路横断勾配2%への擦り付けが出来るため、自転車の通行帯としても安全。
- ・スリット幅が10mmのため、自転車のタイヤを挟む危険性がない。
- ・JIS規格の歩車道境界ブロックや、現場にあった任意の形状にも対応可能。
- ・歩車道境界ブロックと蓋版が一体でないため、型枠にかかるコストが少なく、その分製品を安価に提供できる。



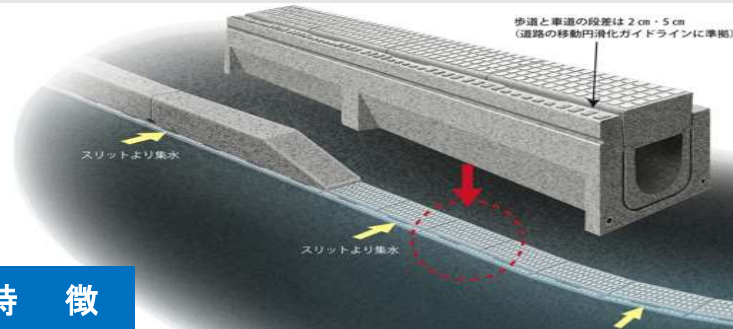


# フレキシブロック

## 従来のL型側溝の悩み(水溜り、ゴミ・砂の滞留)を解消しました

どんな路面にもフレキシブルに対応可能

従来は路側工+現場打ちコンクリートエプロンによる組合せL型側溝や二次製品のエプロン付境界ブロックにより路面排水を処理しており、縦断勾配の小さい条件では十分な流速を得る事ができず水溜りやゴミ・土砂が溜まる問題がありました。



歩道の雨水も、車道の雨水も同時に排水！  
水溜り、ゴミ・砂の滞留を解消！

導水溝付縁石 フレキシブロックを使用することにより車道・歩道の路面水を縁石部に設けたスリットで集水し、縁石下部に設けた水路(導水部)で排水し、雨水の水溜りやゴミや土砂の滞留を無くすると共にL型側溝のエプロン部を不要としています。

### 特徴

- ・ゴミ溜まりの解消  
路面の雨水を歩道と車道同時に集め、十分な流量を得る事ができます。  
導水部が半円形のため流速が速くゴミが溜まりません。
- ・交通の安全性、快適性  
従来のL型側溝部や歩道巻き込み部の水溜りや砂の滞留を無くし、交通の安全性、快適性を向上させます。
- ・車道幅の有効性  
エプロン部がない為に車道幅員が広く取れます。故にローコスト。
- ・現地の環境に応じた取り替えが可能！  
縁石部を取り替えることにより普通車両の乗り入れが可能となります。  
将来的な乗り入部設置にも簡単に対応できます。
- ・側道の走行安全性  
景観性とともに、自転車の走行安全性を確保しました。
- ・進入安全性  
路肩の横断勾配を一定にでき、段差が生じません。
- ・無騒音構造  
水路部(導水部)はガタツキ防止の無騒音構造になっており、車両乗り入れの際に蓋版のガタツキによる騒音を排除できます。
- ・機能的な設計  
専用の街渠柵は車道や歩道に張り出しません。



# Cラインブロック

## 特徴

水溜りが解消し、清掃維持が簡単にできる水路付縁石です

- ・縁石内部に水路を擁します。
- ・水路の流入口に堰があるため、碎石等の水路への流入を防止できます。
- ・水路底は円形であり、土砂等が溜まり難い。
- ・水路内部の状況が目視できます。
- ・水路内部の清掃は、特殊な機械や技能を必要としません。
- ・堰の基準高さは表層高より2cm高いため、舗装の施工性及び仕上がりに優れます。
- ・エプロン部が無くなるために自転車の走行安全性が向上します。(6%勾配が無くなる。コンクリート部でのスリップが無くなる)
- ・水路の流入口に堰があるため、碎石等の水路への流入を防止できます。



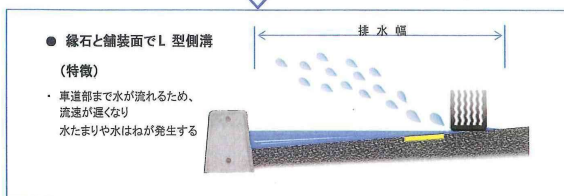
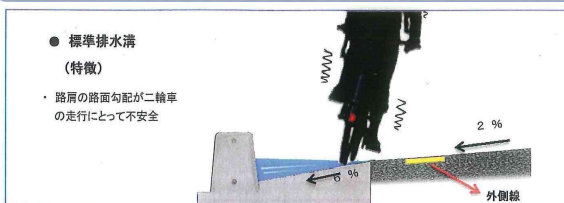
### 概要図

歩道 Cラインブロック 車道

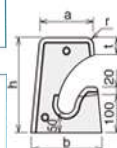
コンクリート側(MC縁石側)

### 連携図

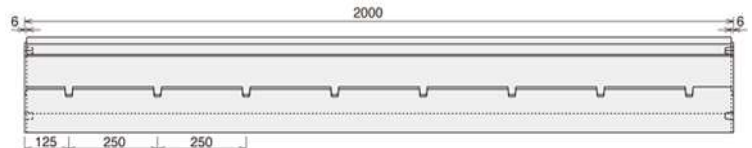
Cラインブロック 排水口 MC縁石側 集水ブロック



### 断面図



### 正面図



規格	a	b	t	r	h	参考重量
Cラインブロック 歩車道Aタイプ	150	200	45	20	250	164
Cラインブロック 歩車道Bタイプ	180	240	70	30	300	235
Cラインブロック 歩車道Cタイプ	180	250	70	30	350	258

お問い合わせ先

 **株式会社 丸万コンクリート**

〒996-0091 山形県新庄市十日町1564-2  
TEL.0233-22-6822 FAX.0233-22-9652



<http://www.maruman-con.co.jp>  
E-mail [info@maruman-con.co.jp](mailto:info@maruman-con.co.jp)